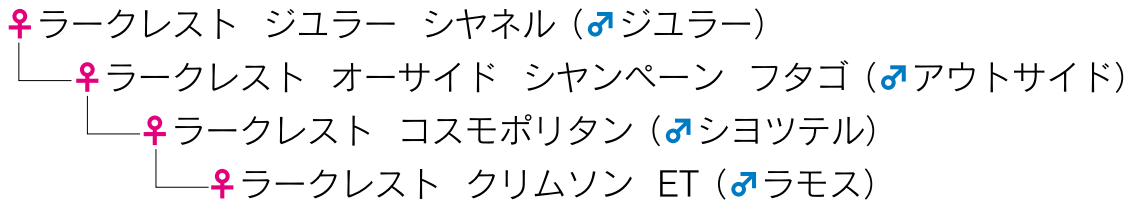


連載① 注目のカウファミリー

第1回 ラークレスト ジュラー シヤネル



今回紹介する注目のカウファミリーは、アメリカ・ミネソタ州にあるラークレスト牧場(ジョン&アン・ラーソン所有)のジュラー シヤネル ファミリーです。このファミリーは今や世界的に著名なラークレスト クリムソン ET VG-89【写真A】を輩出しました。クリムソンの父は管理形質を象徴する種雄牛ラモス(ドイツ)で、母はショツテルの娘ラークレスト コスモポリタン VG-87【写真B】、祖母はアウトサイドの娘ラークレスト オーサイド シャンペーン フタゴ EX-90【写真C】、そして祖々母にジュラーの娘ジュラー シヤネル EX-93【写真D】という血統構成になっております。4世代に渡り高能力・好体型、更に長命・連産性に優れており、14歳になるジュラー シヤネルは健在で現在もこの4世代はラークレスト牧場で活躍しております。ファミリーを世間に広めたク

リムソンは、フレーム雄大で肋が良く開張し乳用強健性に極めて優れ、尻の角度良く坐骨幅があり肢蹄良く、乳器は付着・形状に優れ高乳量と高乳成分を発揮しており、ラモスとショツテルの交配が合致した今や世界一のラモス娘牛と言われております。クリムソンのGTPIは高く+2,206(第31位)、彼女の娘牛や種雄牛たちもゲノム評価が高くGTPIは平均+2,000を超えています。昨年6月に行われたナショナルコンベンションセールでは、クリムソンのプラネット娘牛【写真E】は\$82,000(約700万円)で購買され、また受精卵契約や種雄牛契約も順番待ちになるなどファミリーの人気は今や北米屈指です。【写真F:看板】

(乳牛改良課 伊藤 克美)



【写真A】ラークレスト クリムソン ET VG-89



【写真B】ラークレスト コスモポリタン VG-87



【写真C】ラークレスト オーサイド シャンペーン フタゴ EX-90



【写真D】ジュラー シヤネル EX-93



【写真E】クリムソンのプラネット娘牛



【写真F】看板